

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	情報基礎		
科目基礎情報							
科目番号	0067		科目区分	専門 / 必修			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	電子制御工学科		対象学年	1			
開設期	前期		週時間数	2			
教科書/教材	舞鶴高専Moodle2にて授業内容に関する資料を提供する。						
担当教員	小野澤 光洋						
到達目標							
1 情報処理の基本概念と基礎技術を理解し説明できる。 2 情報処理の基本技術の理解と操作ができる。 3 情報活用の有効性の理解と利用ができる。 4 各種アプリケーションソフトの活用ができる。							
ループリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	情報処理の基本概念と基礎技術を十分に理解し説明できる。		情報処理の基本概念と基礎技術を理解し説明できる。		情報処理の基本概念と基礎技術の理解が不十分であり、説明することができない。		
評価項目2	情報処理の基本技術を十分に理解して操作ができる。		情報処理の基本技術の理解と操作ができる。		情報処理の基本技術の理解と操作が十分にできない。		
評価項目3	情報活用の有効性を十分に理解して利用ができる。		情報活用の有効性の理解と利用ができる。		情報活用の有効性の理解と利用が十分にできない。		
評価項目4	各種アプリケーションソフトを十分に活用できる。		各種アプリケーションソフトの活用ができる。		各種アプリケーションソフトを活用することができない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (A)							
教育方法等							
概要	Windows等に関する講義と実習を行いながら、情報処理の基本概念と技術を理解する。又、各種アプリケーションソフトを幅広く使用し、情報処理の基本技術を習得すると共に、情報活用の有効性を体験・学習する。						
授業の進め方・方法	【授業方法】 ・高専機構Blackboardにて授業内容に関する資料を提供する。 【学習方法】 ・分からないことがあれば質問すること。						
注意点	【成績の評価方法・評価基準】 定期試験と定期的に演習課題を実施する。定期試験の時間は50分とする。評価は定期試験(60%)と演習課題の内容(40%)を総合的に判断して評価する。また、到達目標の各項目の達成度を成績評価基準とする。 【教員の連絡先】 教員名 小野澤 光洋 研究室 内線電話 e-mail: onozawaアットマークg.maizuru-ct.ac.jp (アットマークは@に変えること。)						
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	シラバス内容の説明, コンピュータの利用について	1			
		2週	コンピュータの概論, マウスの基本操作, キータイプ練習	1, 2			
		3週	ネットワーク入門, 電子メールの基本知識と操作及び設定	1, 2, 3			
		4週	ウインドウズの操作の基礎, データ操作の基礎	1, 2, 3			
		5週	ワープロソフトを使っの簡単な文書作成	2, 3, 4			
		6週	ワープロソフトを使っの図・表の利用	2, 3, 4			
		7週	ワープロソフトの課題問題	2, 3, 4			
		8週	表計算ソフトを使っの簡単な計算処理	2, 3, 4			
	2ndQ	9週	表計算ソフトを使っの関数の利用	2, 3, 4			
		10週	表計算ソフトを使っのシート間の計算	2, 3, 4			
		11週	表計算ソフトを使っのグラフ機能の利用	3, 4			
		12週	表計算ソフトの課題問題	3, 4			
		13週	プレゼンテーションソフトの活用	2, 3, 4			
		14週	プレゼンテーションソフトの活用	3, 4			
		15週	まとめの演習問題	3, 4			
		16週	(15週目の後に期末試験を実施) 期末試験返却・達成度確認				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計

総合評価割合	60	0	0	0	40	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	60	0	0	0	40	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0